

2026.6.30

神戸市妙法寺川公園の桜守管理他活動報告

文責（藤原春善 1093）

1、日時：2026 年 6 月 30 日（火）13 時 30 分～16 時

晴

2、場所：神戸市長田区妙法寺川公園、寺院

3、活動員：NPO ソグッドナガタ（1 名）

NPO 兵庫樹木医会樹木医（2 名）

長田区グリーングループ（3 名）

神戸市こども家庭局こども未来課係長

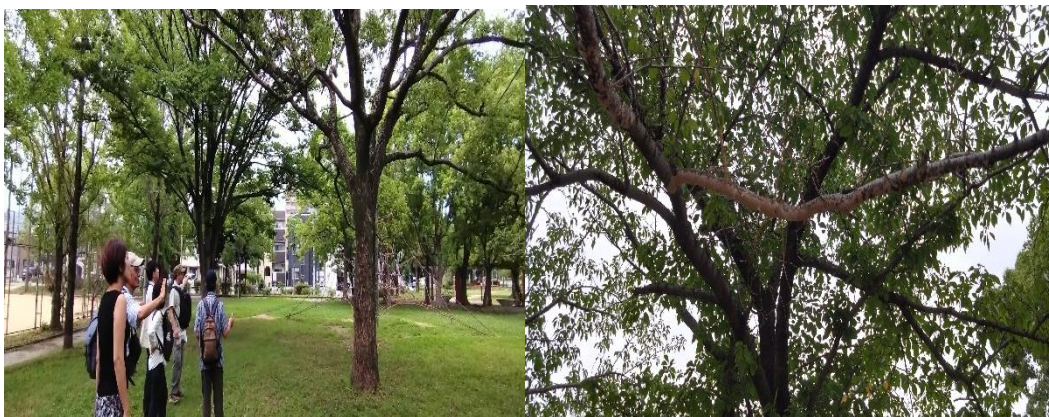
4、内容

（1）妙法寺川公園の現況

妙法寺川公園は桜（ソメイヨシノ）を主とする公園（クスノキ、アラカシ、エノキ、ケヤキ、トウカエデ、イチヨウなど）であるが、今回蒸気機関車を展示するために、クスノキ、アラカシ、ソメイヨシノ各 1 本が伐採予定である。妙法寺川公園の桜を中心に観察した。

川沿いの壮大なソメイヨシノは密な植栽の為、コウヤクタケが着生した枯れ枝が散見される。枯れ枝の落下が心配されるため、枯れ枝処理を行う必要がある。

一方、わずかな面積の盛り土部に植栽されたソメイヨシノは、若齢で生育良好に見えるが、表土が浅く狭いため、乾燥による先端枯れや、根上りしたものがある。土壌改良などの手立てが必要である。



妙法寺川公園観察

コウヤクタケ（キノコ類）が着生したソメイヨシノ



根元腐朽

コフキササルノコシカケ（白色腐朽菌）



根元に着生したナラタケモドキ（根腐れ病） 枝葉の液を吸う外来種キマダラカメムシ
なお、ヨモギはサクラフシアブラムシの中間宿主

（２）今後の桜の保全活動

①妙法寺川公園の桜保全

妙法寺川公園は、桜の先端枯れ、根上り、枯れ枝、病虫害等の課題があり、NPO ソグットナガタ、地域ボランティア、樹木医が取り込んで、東須磨小学校の環境学習として、年間計画の取り込みを検討している。

②五位ノ池小学校の桜の保全

昨年、五位ノ池小学校で、11月、1月の２回に分けて校長先生、担任の先生、栽培サークルの生徒、NPO ソグットナガタ、環境カウンセラー・地域の自治会の方、緑のサポーター、樹木医が協力して桜の観察、割竹法等の土壌改良、病虫害枝・枯れ枝等の剪定処理、周辺の危険木処理を行った。桜が痛んでいる個所もあったが、比較的良好で効果的にできたことから、今年も継続希望があった。

今年度は、桜の健康（開口空洞、キノコ・コケ等）のチェック、病虫害枝・枯れ枝落とし処理、透水・通気性を持たせるための穴あけ等土壌改良などを行う予定である。

③樹木の安全観察・危険木の見方検討

プレイパークや、公園活動で樹木の状態を知ることが大切であるため以下の留意することとした。

- ・ 枝葉部：病虫害（食害・コウヤクタケ等キノコ類着生等）による落枝可能性目視確認
高枝鋏・鋸等を使用
- ・ 太枝・主幹部：キノコ類着生、開口空洞による落枝・倒木可能性目視、木槌打診確認
詳細には、直径錐、レジストグラフ、打撃音樹内腐朽簡易診断装置（ぽん太）等がある

- ・根元部：菌類（キノコ類）等目視・土壌硬度（山中式）等で硬さを確認し、検知棒で調べる。根腐れによる倒木可能性確認

（３）今後の保全計画検討

公園・学校での環境体験学習方針

- ・低炭素（桜の組織と光合成の仕組みの理解、生命を育て、機能を発揮）化推進活動
シャイゴの構造剪定等をして日当たりを良くする。
- ・樹木の循環利用（チップ化して堆肥作り、炭づくり、土づくり等を行い循環）推進活動
炭づくりは、観音山公園のウバメガシ、アラカシ、コナラ、アベマキ等を伐採し、50cm程度に切断・乾燥させた後に総合公園の低温炭化装置（エコタン炭）で行う。炭の利用としては、脱臭用置き炭、バーベキューなどで楽しむこともできる。

なお、公園内での焚火・焼却等については、消防・警察・公園管理者等との調整が必要。

- ・生物多様性（貴重種の保全、兵庫県ブラックリスト植物の伐採、侵略的外来種の除草・削減）の保全活動

伐採した樹木は、土留め柵の材料にすることや、チップ化して堆肥に用いて再利用を図る。生態系を阻害する侵略的外来種を除草しエコスタックに貯め、堆肥化、飼料化する。

- ・防災・安全・快適・参画・協働（産官学協働でのコミュニケーション、緩衝樹林等の育成、景観文化の保全育成）する活動

① 高取山の生態系・森林管理（SDG s に係わる森づくり）

高取山の登山道周辺には倒木、枯れ枝の落下が増えており森林お手入れ不足で、景観、防災・安全面、生態系面の課題となっている。

高取山を含む六甲山系は土砂災害防止の観点からグリーンベルト整備が行われている。図に示す通りである。



グリーンインフラストラクチャー（国土交通省 2017）

森林整備としては間伐、剪定・下刈り等をして、粗朶工、丸太柵工などの土留め対策が必要である。国土交通省六甲砂防事務所に市民が協力して行う提案をする必要がある。

SDGs の主な環境・行動目標

- ・低炭素・資源循環（7,12,13,14）・・・緑の整備（構造的剪定等）による CO2 吸収アップ
炭素循環（木炭づくり、肥料づくり、飼料づくり等）
- ・生物多様性（15）・・・・・・・・・・郷土種・貴重種の保全、ビオトープづくり、
侵略的外来種の除草、兵庫県ブラックリスト植物
の伐採除去
- ・安全・快適（3,6,11,16）・・・・・・・・グリーンインフラ整備、緩衝緑地整備、景観・文化
保全、緑のまちづくり
- ・学習（4）・・・・・・・・・・環境学習の場づくり、環境情報公開、教育
- ・参画・協働（17）・・・・・・・・・・行政、地域住民、専門家の参画協働活動の推進